

講座番号	505	体系区分	専門研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 <b>特別活動講座</b> <b>実施要項</b>					
講座のねらい	特別活動の意義や学校の教育活動全体における役割、指導方法等の本質を学び、特別活動の充実に向けた実践的な指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：生徒指導 ・児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導を的確にできる。 ・深い児童生徒理解をもとに、受容的・共感的に児童生徒と関わることができる。 ・キャリア教育の視点を生かした的確な教育活動ができる。				
受講対象員	全教職員 80名				
日時	令和3年 9月 7日（火） 13:00～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
13:00	講義題等		内 容		
	講 義 I	新時代における特別活動の意義と役割（仮題）	・特別活動の基本的な性格と教育活動全体における意義、指導計画の作成と内容の取扱いについて学ぶ。		
		文部科学省初等中等教育局児童生徒課 生徒指導調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官 長 田 徹			
	14:45	講 義 II ・ 研究協議	特別活動の指導計画と実践の充実	・特別活動の全体計画と各活動・学校行事の年間指導計画の作成について学び、主体的に特別活動の充実に向けての工夫や改善ができる実践力や実践意欲を高める。	
文部科学省初等中等教育局児童生徒課 生徒指導調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官 長 田 徹					
17:00					
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。  ・携行品……①自校の特別活動「全体計画」及び「年間指導計画」（各1部） ②「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編」 ③「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編」 ④「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 特別活動編」 ※②～④は該当校種のもの。なお、特別支援学校については所属学部等に 応じたものを持参してください。  ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				